

| | | |
|-----------|--|--|
| 科目名 | 税法 | |
| 担当者 | 徳留 利幸 / Tokudome, Toshiyuki | |
| 科目情報 | 法律 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 3年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 実務家の視点から見た、税法の趣旨・概要・手続き等を体系的に学習する。 |
| | 到達目標 | 「いわゆる国税三法である、所得税・法人税・相続税の基本を体系的に理解する」 「身近な税である、消費税についてその基本と課税方法を理解する」 「税全般について、その関連性を体系的に理解する」 |
| 授業計画 | (1) 税法の基礎・税の種類・体系 (2) 所得税法：所得の種類と担税力 (3) 所得税法：所得控除と税額計算 (4) 法人税法：概要 (5) 法人税法：企業会計と法人所得 (6) 法人税法：損金と益金 (7) 相続税法：基本概要 (8) 相続税法：財産評価と課税方法 (9) 相続税法：相続時精算課税制度 (10) 消費税法：基本と概要 (11) 消費税法：簡易課税と本則課税 (12) 所得税法と法人税法 (13) 主な地方税法の基本と課税方法 (14) 税法改正とこれからの税制 (15) 総まとめ | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。 |
| | 事後学習 | ・講義内容の復習を行う。 ・実社会における税制の体系を理解する。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】講義中に配布する資料を用いる。 | |
| 成績評価方法と基準 | 〈基準〉税法の体系的な理解が達成できた者を合格とし、税法の基礎理解が習得出来なかったものを不合格とする。 〈方法〉出席とテストにより判定し、配分は受講態度50% 試験50% | |
| 備考 | | |